

環境省「自然共生サイト」

「バローの森」認定

可児市

バローホールディングスは、同社の人材開発センターに隣接する「バローの森」(可児市)が、環境省の「自然共生サイト」に認定されたと発表した。

バローの森では、2011年から造成されたのり面に50種類の樹木を植栽するとともに、山林に残る貴重植物とその生育環境を保全する活動を取り組んできた。22年から年3回、環境

学習や体験型保全プログラムを実施している。

同社は「バローの森が生物多様性に富んだ環境を有していることに加え、生物多様性の維持、回復、創出に貢献する活動が評価された」としている。